

太田新三郎編纂

七嶋蘭實地染色法  
全

明治二十年十一月出版



No. 6485

染 七

色 嶋



# 法

七島しちとう實地染色法じつちしよんしほふ

## 目錄

- 第壹章
- 第貳章
- 第參章
- 第四章
- 第五章
- 第六章
- 第七章
- 第八章

- 七島蘭晒白法しちとうらんせいはくほふ
- 鼠染色法ねずみしよんしほふ
- 赤染色法あかしよんしほふ
- 黄金染色法おうごんしよんしほふ
- 紺染色法こんしよんしほふ
- 茶染色法ちやしよんしほふ
- 牛茶染色法ぎゅうしやしよんしほふ
- 淺黄染色法あさぎしよんしほふ





蘭しちとう實地染色法

目錄

- 第 壹 章
- 第 貳 章
- 第 參 章
- 第 四 章
- 第 五 章
- 第 六 章
- 第 七 章
- 第 八 章

七島しちとう曬白法

鼠染色法

赤染色法

黄金染色法

紺染色法

茶染色法

生茶染色法

淺黄染色法



第九章

紫染色法

第十章

柿染色法

第十一章

萌黄染色法

第十二章

桃染色法

第十三章

豊出法

目錄終

七島 實地染色法

太田新三郎編纂

第一章

七島晒白法

凡そ七島蘭四拾目位根元貳寸乃至を結び之れを三拾抱宛流水或は半切桶に清水を設け其七島を浸せしむるや否や引揚る水を垂らし日光に晒し乾きを待て亦前法の如き清水に浸し引揚日光に晒すこと數回する時ハ晒白と云ふを以て適度とを成し

第二章

鼠染色法

七島蘭を前法の如き結び五拾抱と青束よあし泥中へ能く踏込み



置々こと夏日は十日間冬日は十五日間乃至引揚げ其上好の色合と適度とし能々水洗して乾かするし

### 第 参 章

#### 赤染色法

染器は銅釜或はぶり釜に適量の温湯を設けサフロニン六匁金拾匁錯酸鉛五匁酒石酸貳匁を入れ其溶解するを待て晒白に成したる七嶋壹貫貳百目を浸し煎沸すること五分時間にして徐々棒を以て釜中の七嶋を能々攪せ其上好の色合を適度し引揚水洗して竿に掛け乾かするし

是の残汁に前量の染粉を投し次第に染終に從て残汁を減少す

仍て之れに清水を入れ沸湯するを待て染續をべし

### 第 四 章

#### 黄金染色法

染釜に適量の温湯を設けエルロウ三匁鬱金拾五匁明礬五匁を入れ其沸湯を待て晒白に成したる七嶋壹貫貳百目を浸し煎沸をること前法に同し其上好の色合を適度し餘は前法の如し残汁も亦同し

### 第 五 章

#### 紺染色法

染釜に適量の温湯を設けリヒトブルーウ貳匁ソテールヒナレツ



ト四匁タテールグリーン五匁硫酸鉄五匁明礬四匁を入れ其溶解  
するを待て第貳章の鼠色七島を浸し餘は前法の如し

第六章

茶染色法

温湯を設けヒスマルクフラウン七匁明礬四匁を入れ其沸湯する  
を待て第貳章の鼠色七島を浸し其上好の色合を適度とし餘は前  
法の如し

第七章

生茶染色法

温湯にタールグリーン八匁明礬四匁を入れ其沸湯するを待て第

貳章の鼠色七島を浸し餘は前法に同し

第八章

淺黄染色法

温湯にソテールロサレット貳匁五分タテールグリーン七匁五分  
明礬五匁を入れ其沸湯するを待て晒白になしたる七島を浸し其  
煎沸すること前法に同し

第九章

紫染色法

温湯にソテールロサレット拾匁明礬四匁を入れ沸温するを待て  
晒白七島を浸し煎沸すること前に同し



第拾章

柿染色法

温湯あたぬるに鬱うす金きん六ろく匁まヒスヒスマルマルククブラブラウンウン四よ匁ま明礬めいばん四よ匁まをい入いれたぎぬ沸湯たぎぬす  
と待まちてさら晒さら白しろ七しち島しまをあ浸あしせん煎沸せんすることま前ま法ほのごと如ごとし

第拾壹章

萌黄染色法

温湯あたぬるにタあテあイルあルあゾあリあンあ拾しち匁ま明礬めいばん四よ匁まをい入いれたぎぬ沸湯たぎぬすと待まちてせい青せい  
七しち島しまをあ浸あしせん煎沸せんすることま前まにあ同どうし

第拾貳章

桃染色法

温湯あたぬるにマまセせンんダだ六ろく匁ま酒石酸しゅうせきさん貳に匁ま明礬めいばん四よ匁まをい入いれたぎぬ沸湯たぎぬをと待まちて  
晒さら白しろ七しち島しまをあ浸あしせん煎沸せんすることま前まにあ同どうし

第拾参章

豊出法

染釜あらいに温湯あたぬるを設あげあアあラあビあヤあ或あるは晒煎皮あらいわさうあにわ三さん拾しち目まをい入いれたぎぬ其その溶解とくかいする  
と待まちてたい第だい三さん章しやう以い降かのいろ色いろ七しち島しま壹いち匁ま貳に百ひゃく目まをこれ之これれにあにあ浸あすたやあ否いなやい引揚ひきあげ  
けさ竿さしにあ掛かけあ乾あめあすあるあし  
是これれにあはあ染あ色いろのた能た々た乾あめあすあるあ内うちにあ豊あ出あ釜あにあ浸あめあすあ宜よろとあす

蘭らん七しち島しま實地じつち染色法終



明治二十年十一月二日板權免許

明治二十年十一月廿日出板御届

定價金貳拾錢

大分縣豐後國大分字鹽九升町舞鶴橋通  
二ノ千六百六拾壹番地

編纂兼  
出板者

太田新三



同縣同國大分字竹町

賣捌所

甲斐治平

同縣同國大分字西上市町

全

藤田甚太郎



明治二十年十一月出版

七嶋蘭實地染色法  
全

太田新三郎編纂

067765-000-4

特67-838

七嶋蘭實地染色法

太田 新三郎 / 編

M20

CDK-0056

